



# 広報みまた



## スポーツの秋、

町内の各保育所、幼稚園、小中学校では、去る9月12日から10月3日までの間に運動会が行われ、父母たちの声援を背にして、かけっこや団技に日頃の練習の成果を十分に発揮しました。

(写真は、みどり保育園、親子踊り)

# 57 / 10月号

# 各地区で敬老会 歌や踊りで長寿を祝う



運動会で声援されるお年寄り（餅煎）

昭和五十七年度の敬老会は九月十五日の「敬老の日」を中心に各地域で長寿を祝う行事が行われました。本町の高齢者（六十五歳以上）は、九月十五日現在で千九百四十七名で三股町総人口（九月一日現在）の約十七％を占めており、このうち最高齢者は野崎重雄さん（山王原）の九十八歳で九十歳以上の高齢者は三十三名となっております。

各地区での敬老行事では、桑畑町長が「多年にわたる社会に貢献された老人を敬愛しその長寿をお祝い申し上げるとともにこれからもますます健康に留意されまして来年もまた元気でおいでますよう」とお祝いのあいさつを述べられ、その後、保育園児や小学生、青年団婦人会などによる歌や踊りなどが披露され、お年寄りたちはさかんに拍手されるなど楽しい敬老会のひとときを過ごした。

また来年の敬老会にも同席されたお年寄りが参加されるよう皆さんのご健康とご多幸をお祈りいたします。

「九十歳到達者を慰問 激励」

町内で今年九月十五日までに九十歳になられた方々を、慰問激励しました。

今年九十歳を迎えられた人は男性一人、女性七人で町長が先に撮影した顔写真と敬老年金を手渡し、今までの労をねぎらうと共に長寿を祝いました。



90歳到達の激励を受ける桑畑さん



青年団による踊り



講演を熱心に聞き入る高齢者（第2地区）

氏名	性別	生年月日	満年齢	地区
吉行 ミス	♀	24・9・14	91	新岡
鬼島 ミキ	♀	24・9・14	91	阪原
本村 ナツ	♀	24・7・28	91	飯原
村尾 ツマ	♀	24・6・1	91	大平キス
鎌倉 ワサ	♀	24・1・20	91	梶山
下村 ルイ	♀	23・11・12	91	粟池
内村 アキ	♀	23・10・15	91	大野
谷口 重満	♂	23・7・28	91	上米
福田 ヒデ	♂	23・5・18	92	上米
谷口 ソエ	♀	23・3・14	92	島木
内村 重次	♂	23・2・27	92	島木
横山 カノ	♀	23・2・14	92	梶山
原田 ジェノ	♀	23・2・14	92	上米
東 ユキ	♀	22・9・20	92	前目
小林 キサノ	♀	22・7・4	93	前目
福重 アキノ	♀	22・4・5	93	前目
福永 エダ	♀	22・2・3	93	島池
西村 タサ	♀	21・6・21	94	株田
大岩 悦マ	♀	21・5・20	94	下新
飯田 吾右門	♂	21・5・5	94	下新
内村 ケイ	♀	21・1・9	94	下新
田貫 スキヨ	♀	20・11・28	94	下新
有村 サキ	♀	20・9・14	95	山王原
鈴木 喜重	♂	20・4・29	95	山王原
野崎 重雄	♂	20・1・10	95	山王原
神永 重章	♂	20・1・10	95	山王原
田貫 吾右門	♂	20・4・29	95	山王原
山王原 重太郎	♂	19・11・8	96	山王原

九十一歳以上の長寿者は二十六名、町内で九月十五日までに九十一歳を迎えられた方々は、次の二十六名です。

# 再選された桑畑町長 明るく住みよい豊かな町づくりを目指して

任期満了に伴う町長選挙は九月五日に告示され、十二日に行われた投、開票の結果桑畑三夫氏が再び当選しました。

町長選は私たち町民の深い関心を集められた投票率八十六・一六％となりました。

最近の社会経済情勢は厳しいなか町民の町政に対する意識は大きなものがあります。町民の信頼を得て二期、再び当選した桑畑町長は「対話と協調」を基調として「明るく、住みよい、豊かな町づくり」を目指し向う四年間、町政発展に取り組みことになりました。



うやうやしく当選証書を受ける町長

桑畑町長への当選証書授与式は去る九月十四日、午前十時から町役場中会議室において厳粛に行われました。

激戦のあとをしのいで、日焼けた桑畑町長は緊張のおももちでうやうやしく当選証書を受領しました。黒木選管委員長の「あなたの豊富な行政経験を生かし、公約の実現を図り、明るく豊かな三股町の建設に努力されることを望みます」とのことばに、桑畑町長は「対話と協調を基本にかかげた公約の実現に努力し、住みよい豊かな町づくりを誠心誠意をこめて努力したい」と決意を披瀝しました。

町長が町民の皆さんに約束した広範にわたる公約の実行により、私たち全町民の願いであります「明るい町政、住みよい郷土」の建設へと一段と躍進することでしょう。私たちもこれからは、町政に対する理解を一層深め、協力し合い「明るく住みよい町づくり」のために邁進したいものです。

ついでに町長の公約を次にかか



## 今後の町政発展のために

三股町長 桑畑 三夫

私は、昭和五十三年九月、町長に就任以来「明るく住みよい豊かな町づくり」を目指して、町民の皆さんの御協力をいただき懸命の努力を重ねてきました。お蔭をもちまして、この間、町政全般にわたって安定した着実な伸展をみてきたところであります。

また、私はこのたびの選挙にお

きまして町民の皆さんの暖かい御支援と御協力によりまして、再び三股町長として町政を担当することになりました。心からお礼申し上げます。

私は初心にかえり町政に対する基本姿勢並びに町政の重点施策五項目の実現を目指して努力を重ねる所存であります。過去四ヶ年の実績の上に立って、三股町総合計画を踏まえ、町民の意を体した町民のための町政に身をささげる決意であります。

どうか今後とも、町民の皆さんの御指導と御協力を切にお願い申し上げます。

- ◆町政の重点目標
- ①住みよい生活環境の整備
  - ②生きがいある福祉の充実
  - ③農畜産の振興と商工業の育成
  - ④教育文化の向上とスポーツの振興
  - ⑤公正明朗な行政とサービスの向上

### 旭ヶ丘ソフトボール場に 待望の夜間照明施設が完成

旭ヶ丘運動公園ソフトボール場に、去る七月から工事を進めていました。「夜間照明施設」が完成し九月一日夜間照明開きが行われました。

ソフトボール愛好者のかねてからの懸案でありました照明施設事業は、総工事費三千八百万円で完成し、この建設費の財源の一部には、国民年金積立金還元融資をうけて建設されております。

この夜間照明開きは九月一日、スポーツ愛好者が参集し盛大に行われました。近年スポーツ人口も増加し、皆スポーツ施設として町民の皆さんの健康増進のために広く活用して下さい。

尚、旭ヶ丘運動公園ソフトボール場の使用要領は次のとおりです。  
●使用方法  
使用については、役場都市計画課まで申し込み下さい。

（使用時間・使用料）		料 金	
単 位	町内	町外	
6時～8時	300円	500円	
8時～12時	500	700	
12時～17時	700	1,000	
17時～19時	1,200	1,700	
夜間 照明 施設	1,600	2,400	
	2,800	4,400	
	4,000	6,400	

※詳細については役場（都市計画課）まで  
電話二一〇二二（内線）四十六

### 青少年問題について(その3) —非行を防ぐには—教育長 岩崎 宣雄

前回、非行の前兆と服装のことについて述べましたが、今回は、非行を防ぐ方法について述べます。

もっとも、非行を防ぐ方法といっても、これといったきめがあるわけはありません。非行は、今までに述べたようにいろいろなケースがありますし、原因もまた、いろいろですから、簡単に、これがきめてだ、という方法を示すことは、たいへんむずかしいのだ。

たが、いちばん大事なことは、子どもも小学校三、四年生以上になると、いつ非行が起るかわからなれないという前提のもとに、「うちの子どもに限って」という考えを捨てて、子どもをよく注意して見ることだと思えます。

ご父兄の方に、よく認識していただきたいことは、非行は、その名の通りよくない行いですし、小さいことでもほおってはおけません、子どもにとっては、ちよつとした興味、ちよつとした冒険心

### 乳牛品評会 六十七頭が参加

町乳牛品評会は、去る八月二十三日町畜産センターで行われました。この品評会は乳牛（ホルスタイン）の資質の改良並びに育成技術の向上と会員相互の融和をはかり本町における酪農経営が今後ますます発展するように開かれてい

ます。今回、出品された乳牛は全体的に体積、体形ともによく、また、質の改良、飼育管理の努力のあとがみられました。尚審査の結果は次のとおりです。（優等のみ）  
G・Cクラウンナッシュ 福田誠氏  
乳器賞 富田直樹氏

一類 北畑和徳 豊田和博 見又  
二類 福田 誠 富山南畑 孝 豊田  
三類 福田 誠 富山山中修 一重徳  
四類 和田博 見又 北畑和徳 豊田  
五類 出水 勉 北畑和徳 豊田



審査風景

からあやまちを犯した、というケースが多く、罪悪感が少ない場合が多いということです。少年期といものは、そういう年頃なのです。それは、ご父兄の方が、自分の少年期のことを思いだしていたければ、すぐわかることではないでしょうか。大部分の方が、自分で考えたり、親に注意されたりして、「深みにはいらないからたがで、深みに近い方が一つや二つの小さい非行の経験を持つていらつしゃる、と思います。が、この「深みにはいらないか、はいらないか」は、紙一重の差です。特に、今の社会環境は、ご父兄の子ども

の頃より、何十倍も刺激と誘惑の多い環境です。少年期という年頃が、もともと非行を犯し易い年頃であり、社会環境も子どもにとつてよくない、とすれば、うちの子どもに限って、という考えを捨てて見いただくことは、何にもまして、大事なことでないでしょうか。

日本は世界一の長寿国になって来ました。これは、医学の進歩、健康保険制度の充実等、いろいろな要因がありますが、一般国民の医学知識の向上もまた、大事な要因です。豊富な情報は、テレビ、ラジオ、新聞、あるいは町民広報等を通して、どんどん流れて来ます。人間生活のすべての面で人々の知識は向上しています。

医学の進歩で目の見えない人が見えるようになる手術、突然耳の聞こえなくなる病気が聞えるようになる。本来なら止まらなければならない心臓にペースメーカーを植え込んで元気に働ける。腎臓が悪くて助からない病気の人が人工透析で普通の生活を送る等、いろいろのことがあります。

従来助からなかった病気が元気になる、元にもどるという医学の進歩の恩恵を受ける人が増えています。しかし、人はやはり不死不老ではありません。脳卒中、心筋硬塞の予防やガン、早期発見等の問題、遺伝子の組み替えによる未知の医学の世界のこと等、沢山の課題が私達の前途に待ち受けています。

### 健康教室

### ホームドクターを決めよう 市郡医師会



医学の進歩を活用して健康を保ち、病気になるたつたらなるべく早く回復するために、最も必要なことは、自分、あるいは家族のために健康コンサルタントを設けることです。身体のこと、心の悩みについて、何でも気軽に相談できるホームドクターやかかりつけの医師を決めましょう。現代の医学は専門化が進んでいますが、良心的な医師は自分の専門外の病気で必ずよい専門医を紹介してくれるはずですから、かかりつけの医師を持つことは、むだな検査を受けたり、余計な薬をもらったりすることがなくなり、医療費のむだ使いを防ぐ効果もあります。

都城市郡医師会では、特にこの医師同志の連絡について努力しています。

### たばこは町内で買ひましよう

たばこ消費税は、公共事業の貴重な財源です。私たちが健康で快適な生活が出来るように、町では社会福祉の充実、産業経済、教育文化、生活環境の整備などいろいろな事業を行っています。これらの事業に必要な財源の一部には、たばこ消費税も充当されております。

このたばこ消費税は私たちが買っているたばこの小売店の売上げによって専売公社から納付される税金であります。したがってたばこの売上げが多ければたばこ消費税も多く納付されることになりま



# 町の話題



## 非常時に備えて動力ポンプ購入 第2部に配置

町では、今年度の消防施設整備事業として小型動力ポンプを購入し消防団第2部に配置しました。

消防は人災天災を問わず不測の災禍に備えて常に機敏な動作が要求されています。

日頃忙しい勤労のかたわら、住民の生命、財産を災害から守り続けています。こうした災害を未然に防止し、消防態勢を堅持するために小型動力ポンプを購入し、消防機力の充実をはかるものです。



## 優等一席に内村・小牧・黒木・蔵元氏 和牛品評会

第6期の和牛品評会は去る9月7日町畜産センターで行われ成績は次のとおりでした。(優等のみ)

- ◎去勢の部  
内村正光(蓼池)別府時秋(餅原)飯田義夫(中米)
- ◎メスの部  
小牧八平(轟木)山内和夫(梶山)山元秀一郎(上新)草留綱延(勝岡)嘉藤ヨシ(下新)小牧春男(轟木)堂村 茂(蓼池)
- ◎育成一類(15ヶ月以上~20ヶ月未満)  
黒木正一(轟木)木下行春(中米)
- ◎育成二類(20ヶ月以上)  
蔵元代一(中米)西村時義(樺田)仮屋光夫(田上)



## 標柱10本を設置 町更正保護婦人会

町更正保護婦人会(会長、中西初子、会員35名)は8月29日社会を明るくしようと呼びかける標柱を町体育館前ほか9ヶ所に設置しました。

同婦人会では地域社会の中で犯罪の防止と罪を犯した人たちの更正についての理解を深め、青少年の非行防止など、犯罪の起きない健全な町づくりや社会を明るくしようと、住民に呼びかける標柱を設置したもので、標柱は幅約15cmで高さが約2mの角柱で「子供は親の後姿で育つ、声かけてみんなで摘もう非行の芽」など10種の標語が書かれています。



## 老人ホームで散髪奉仕 町理容組合

町理容組合(組合長、松山一美ほか24名)は去る9月13日老人ホーム清流園で散髪奉仕を行いました。これは毎年、敬老の日前と正月前の年2回行っているものです。

この日は組合員22名が早朝から約3時間にわたり、談話室に入居者51名が入れ替わりに散髪やひげそりをしてもらい、さっぱりした姿で口々にお礼を述べていました。

# 話 題

## 今年度の地籍調査始まる

町では今年度の地籍調査事業として、大字樺山地区字坊ヶ野の区域約2.0km<sup>2</sup>(988筆)の調査を実施するため、去る8月25日から9月3日までに6回にわたり地権者への説明並びに机打ちを行いました。この調査は毎筆の土地について所有者、地番、地目进行调查しその境界を測量し面積を算出してその結果を記録した地図(地籍図)と簿冊(地籍簿)を作成するものです。

昭和50年度から調査を開始して以来、調査計画面積51.83haのうち18.97haの約36.6%が今年度までに整備されることとなります。今後の地権者の方々の御協力をお願いするものです。



## G・C(グランドチャンピオン)に南正次氏 種豚品評会

町の夏季種豚品評会は、去る8月28日町畜産センターで開かれました。

飼育管理者の熱心な取り組みにより品質の向上がみられました。

成績は次のとおりです。(優等のみ)メス豚の部

- ◎南正次(田上)福岡 昇(田上)南正次(田上)永吉丸男(蓼池)高橋敏美(前目)大坪サチエ(蓼池)別府 恵(餅原)高橋敏美(前目)
- オス豚の部  
森 正伸(蓼池)、二席 森 正伸(蓼池)

◎ グランドチャンピオン



## 精神薄弱者愛護座談会を開催

9月は精神薄弱者愛護月間として県内の各市町村で講演会や巡回相談などの行事が開催されました。

当町においても精神薄弱者愛護座談会が去る9月14日中央公民館で行われました。

これは精神薄弱者が社会の一員として明るく健全な生活が送れるように、職場や地域での正しい理解と認識を深めるため行われたもので、この座談会では精神薄弱者の雇用問題について、日向市の鈴木篤美氏による体験発表が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。



## 八年間早馬公園を清掃奉仕山王原2支部の婦人部

山王原2支部の婦人部(神宮司ミエさんほか約13名)は8年間毎月2回、近くの早馬公園の清掃を行っており地域のみんなから喜ばれています。

この公園内には雄大なクスや杉などの自然木が生殖し、大勢の人達が憩いの場として利用しています。同婦人部では昭和49年から清掃奉仕を続けられており、清掃日の8月29日には町商工会青年婦人部(約10名)も加わり、共に午前6時から約2時間にわたり掃いたり、ベンチをふいたりして園内はみるみるうちにきれいになりました。これからも、私たちの手で清潔な公園にしたいと話しておられました。



# おしらせ



## 図書館だより

読書感想文募集について  
一、テーマ、昭和五十七年十月二十七日(水)から昭和五十七年十一月九日(木)までの読書週間に読んで本についての感想文  
二、枚数、作文用紙五枚以内  
三、応募数、一人一点とする  
四、締切り、昭和五十七年十一月十九日(金)まで  
五、提出先、町立図書館(各学校でとりまとして提出下さい)  
六、発表、昭和五十八年一月上旬(各学校へ通知します。)

※応募作品には題名、学校名、学年、氏名を明記して下さい。  
詳細については、図書館までお問い合わせ下さい。  
電話二一〇二二(内線十二番)

## 図書への寄贈について

さき程次の方から貴重な図書の寄贈がありました。  
誠にありがとうございました。  
瀬戸山 忠さん(稗田)

## 犬を飼っている方へ

犬は必ずつないで飼いましう

最近、健康づくりのために朝夕散歩やジョギングをしている人たちの妨害をするのが犬の放し飼いです。  
特に朝夕、犬を放される人が多くありますが、もし人にかみついたら飼い主は賠償責任を免れません。犬は必ずつないで飼うのが飼い主の義務です。また、不用犬は一匹三百円で買っています。  
買い上げは毎月第一と第三の金曜日で午前中までに役場環境保健課まで、不用犬と印鑑をご持参下さい。



## 共同募金始まる

## 官公署に提出される各種の書類は、行政書士へ

行政書士は県庁、市町村役場、警察署、保健所等へ提出される書類を皆様に代って作成し、代行相談などを行っております。  
行政書士の資格を持たない者(ちり業者)が書類などを作成し、

法外な作成料を取っている例が多くあります。有資格の行政書士を利用しましょう。

## 土地や建物を売ったときの税金

土地や建物を売ったときの利益を譲渡所得といい、この譲渡所得に対して税金がかかります。  
所得税は、原則として、その人の一年間のすべての所得を合計して税金を計算することになっていますが、土地や建物を売ったときの譲渡所得の税金は、他の所得と分離して計算します。

譲渡所得は、譲渡のあった年の一月一日において、所有期間が十年を超えるか、それとも十年以下であるかによって、長期譲渡所得と短期譲渡所得に分けられ、長期譲渡所得は軽く、短期譲渡所得は重く課税される仕組みになっています。

詳しいことは、都城税務署か税務相談室にお尋ねください。

## 一般寄付

中村 和男  
(空手スポーツ少年団の指導者)より、全国空手道選手権大会の個人部で入賞したのを記念して、五〇〇〇円の寄付がありました。誠にありがとうございました。

## 愛の二寄付

昭和五十七年九月一日から  
昭和五十七年九月二十日まで

寄付者名	続柄	故人名	地区	金額
中村十三征	父	秀光	中米	二万円
今村利秋	母	サカヨ	田上	二万円
中西三男	妻	エミ	上米	五万円
最上川キミ	夫	三郎	仲町	三万円
松本良彦	父	忠信	勝岡	一万円
平田国利	父	武雄	田上	二万円

## 10月の納税 県町民税 保険 第3期分

11月は固定資産税 第3期分の納月です

## 三股町の人口

昭和57年10月1日現在

人口	18,253人	出生	27人
男	8,663人	死亡	13人
女	9,590人	転入	45人
		転出	64人
世帯数	5,599戸		
前月比	-3人		

昭和五十七年十月二十日発行第一六八号

発行 宮崎県北諸県郡三股町 編集 職員課